



倉敷天文台スランディンググループ観測室



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	くらしきてんもんだいすらんでいんぐるーふかんそくしつ
所在地	倉敷市中央
指定年月日	平成13年8月28日
解説	倉敷天文台は、岡山県内の天文に強い関心を持つ人々の熱意と元倉敷町長の原澄治の出資、京都帝国大学山本一清教授の支援により、日本最初の民間天文台として誕生し、大正15年(1926)に建設された。東西4.4m、南北5.3mの平面規模で、当時我が国では最大級のイギリスのホルランド社製天体望遠鏡(32cm反射望遠鏡、平成12年に倉敷市重要文化財に指定)を設置するために建てられた。科学史上、貴重な建造物である。
アクセス方法	JR倉敷駅から徒歩5分
公開状況	開館:月・水・金の13:00~17:00、及び天体観望日(要電話予約)／無料 [問い合わせ先]086-422-0001
設備	トイレ  駐車場 
備考	